参考書式

西暦　　　年　　月　　日

研究者等リスト

＜研究機関の長＞　殿

研究責任者

（所属機関名）

（職名）（氏名）

下記の研究において、下に示す者を研究者等として申請いたします。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 研究課題名 |  |

**研究責任者・研究者等の氏名、及び利益相反に関する確認状況、教育・研修記録**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 役割 | 氏　名 | 所属又は職名 | 利益相反状況\*1 | 教育・研修 |
| 内　容\*2 | 受講日\*3 |
| 研究責任者 |  |  | □確認済 | □施設内認定講習 □ICR-WEB□その他（） | /　/ |
| 研究者等 |  |  | □確認済 | □施設内認定講習□ICR-WEB□その他（） | /　/ |
| 研究者等 |  |  | □確認済 | □施設内認定講習□ICR-WEB□その他（） | /　/ |
| 研究者等 |  |  | □確認済 | □施設内認定講習□ICR-WEB□その他（） | /　/ |
| 研究者等 |  |  | □確認済 | □施設内認定講習□ICR-WEB□その他（） | /　/ |
| 研究者等 |  |  | □確認済 | □施設内認定講習□ICR-WEB□その他（） | /　/ |
| 研究者等 |  |  | □確認済 | □施設内認定講習□ICR-WEB□その他（） | /　/ |

\*1 利益相反状況の確認は、所属機関の利益相反管理の方針に従うこと。

\*2 教育・研修の形態としては、各々の研究機関内で開催される研修会や、他の機関（学会等を含む。）で開催される研修会の受講、e-learning（例えば、CITI Japan（文部科学省大学間連携共同教育推進事業）、臨床試験のためのe-Training center（日本医師会治験促進センター）、ICR 臨床研究入門等）などが考えられる。（「医学系指針 第４の３の規定」のガイダンス参照）

\*3 少なくとも年に１回程度は教育・研修を受けていくことが望ましい。（「医学系指針 第４の３の規定」のガイダンス参照）

※利益相反に関する書類、教育記録は保管し、委員会が必要とした場合は提出する。

別紙

**研究者等の氏名、及び利益相反に関する状況確認、教育・研修記録**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 役割 | 氏　名 | 所属又は職名 | 利益相反状況\*1 | 教育・研修 |
| 内　容\*2 | 受講日\*3 |
| 研究者等 |  |  | □確認済 | □施設内認定講習□ICR-WEB□その他（） | /　/ |
| 研究者等 |  |  | □確認済 | □施設内認定講習□ICR-WEB□その他（） | /　/ |
| 研究者等 |  |  | □確認済 | □施設内認定講習□ICR-WEB□その他（） | /　/ |
| 研究者等 |  |  | □確認済 | □施設内認定講習□ICR-WEB□その他（） | /　/ |
| 研究者等 |  |  | □確認済 | □施設内認定講習□ICR-WEB□その他（） | /　/ |
| 研究者等 |  |  | □確認済 | □施設内認定講習□ICR-WEB□その他（） | /　/ |
| 研究者等 |  |  | □確認済 | □施設内認定講習□ICR-WEB□その他（） | /　/ |
| 研究者等 |  |  | □確認済 | □施設内認定講習□ICR-WEB□その他（） | /　/ |
| 研究者等 |  |  | □確認済 | □施設内認定講習□ICR-WEB□その他（） | /　/ |
| 研究者等 |  |  | □確認済 | □施設内認定講習□ICR-WEB□その他（） | /　/ |
| 研究者等 |  |  | □確認済 | □施設内認定講習□ICR-WEB□その他（） | /　/ |